

仕上拾いの増減式に建具記号を入力しても建具面積が減算されない

仕上拾いの増減式欄に建具記号を入力しても行計欄に建具面積が減算されずに表示される場合の対処となります。

下記画面では、増減式欄に「-AW1」を入力しても行計欄に建具面積「-6.46」が減算されずに「0.00」が表示されています。



1. 仕上拾いのコード表示画面を表示します。

仕上拾い画面で右クリックで「コード表示 (Z)」を選択します。



2. 仕上拾いのコード表示画面で部位コードを確認します。

下記画面では、部位コード欄に「61」が入力されています。

仕上区分	階S	階E	タイプ	部屋No.	部屋名称	個所	場所名称	
1				2	事務室	106		
X寸法 (A) m	Y寸法 (B) m	天井 (E) m	巾木 (F) mm	床面積 (S) ㎡	周長 (L) m	壁面積巾木減 (M) ㎡	壁面積 (N) ㎡	SEQ
6.85	6.10	2.60	100	41.79	25.90	64.75	67.34	2

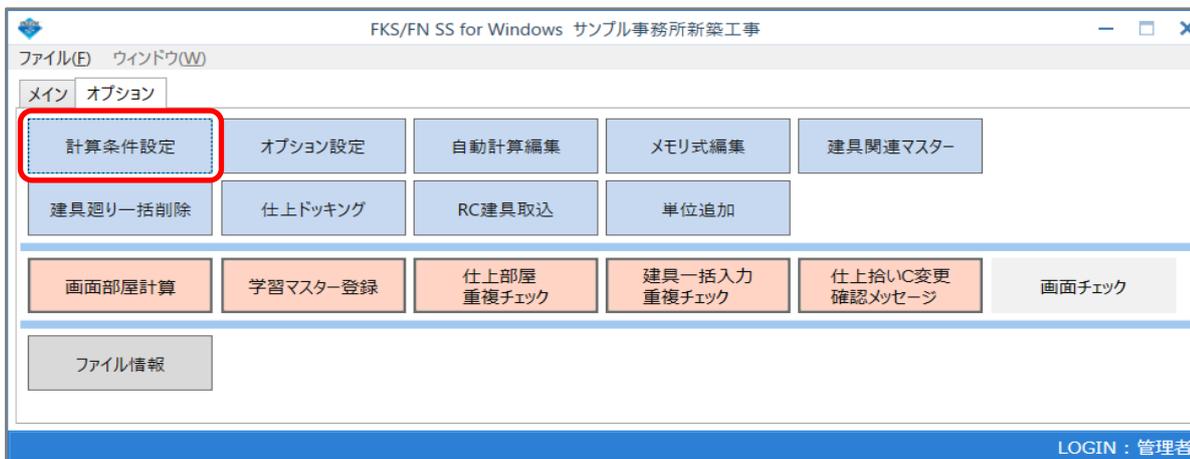
部位	仕上コード	合成	結	場	仕上	規格	科目	集	単	変換係数	集計先部位	メモ	メモリー記号	-部位	-仕上	-仕上計
19	60	13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	160	210	160	610	160	04						
20	60	14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	160	210	160	611	160	04						
21	60	28	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	250	171	250	119	250	04						
22	60	29	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	250	171	250	120	250	04						
23	60	26	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	250	150			250	04						
24	60	30	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	250	502			250	04						
25	60	24	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	160	133	220	215	220	01						
26	61	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	230	350			230	02						
27			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	230	300			230							

3. 計算条件画面を開きます。

「オプション」タブをクリックします。



「計算条件設定」ボタンをクリックします。



4. 計算条件設定画面で「仕上計算書」タブをクリックします。

計算、印刷条件設定

閉じる

細目コード 部位別資料 科目別集計表 部位別集計表 **仕上計算書** 建具集計表 仕上リスト 自動部位設定 大部位

細目コードセット
 空白データのみ
 全データ

ソート順 (優先順位)
 部位、場所名称、仕上名称
 部位、仕上名称、場所名称
 場所名称、部位、仕上名称
 場所名称、仕上名称、部位
 仕上名称、部位、場所名称
 仕上名称、場所名称、部位

ソート条件
 名称
 コード

(仕上リストコード優先)

下記画面では、「仕上リストの部位コード」欄に部位コード「61」が登録されていません。

計算、印刷条件設定

閉じる

細目コード 部位別資料 科目別集計表 部位別集計表 **仕上計算書** 建具集計表 仕上リスト 自動部位設定 大部位名称設定

行計
 出力する
 出力しない

自動演算
 乗算記号は×で出力する
 乗算記号は*で出力する

増減式 建具記号
 建具の中は 0.5m以下、面積は 0.5㎡以下を 0とする
 建具の中は 0.5m以下、面積は 0.5㎡以下も計算する

部屋寸法
 出力する
 出力しない

増減式 記号出力
 記号と寸法 (例: AW1[0.67*3.50])
 記号と数値 (例: AW1[2.345])
 記号のみ

資料数量
 出力する
 出力しない

屋根勾配係数 有効桁数
 小数部 2桁まで有効
 小数部 3桁まで有効

部屋形状
 出力する
 出力しない

場所名称出力
 主仕上行の場所名称のみ出力する
 主仕上行の場所名称と下地材材の場所名称も出力する

建具寸法 減分対象部位コード
 建具形状 (クリックすると形状が変わります)

仕上リストの部位コード

仕上リストの部位コード		建具の数値	
10 ~ 19	100 ~ 119	170 ~ 179	建具巾(A) X 建具高さ(B)
40 ~ 49	140 ~ 149		
20 ~ 29	120 ~ 139		建具巾(A)
50 ~ 59	150 ~ 159		
30 ~ 39	160 ~ 169		巾木欠除なし 建具巾(A) X 建具高さ(B)
			巾木欠除あり

「仕上リストの部位コード」欄に仕上拾いの部位コードを登録します。

空欄に「60~69」の部位コードを登録します。

計算、印刷条件設定

閉じる

細目コード 部位別資料 科目別集計表 部位別集計表 **仕上計算書** 建具集計表 仕上リスト 自動部位設定 大部位名称設定

行計
 出力する
 出力しない

自動演算
 乗算記号は×で出力する
 乗算記号は*で出力する

増減式 建具記号
 建具の中は 0.5m以下、面積は 0.5㎡以下を 0とする
 建具の中は 0.5m以下、面積は 0.5㎡以下も計算する

部屋寸法
 出力する
 出力しない

増減式 記号出力
 記号と寸法 (例: AW1[0.67*3.50])
 記号と数値 (例: AW1[2.345])
 記号のみ

資料数量
 出力する
 出力しない

屋根勾配係数 有効桁数
 小数部 2桁まで有効
 小数部 3桁まで有効

部屋形状
 出力する
 出力しない

場所名称出力
 主仕上行の場所名称のみ出力する
 主仕上行の場所名称と下地材材の場所名称も出力する

建具寸法 減分対象部位コード
 建具形状 (クリックすると形状が変わります)

仕上リストの部位コード

仕上リストの部位コード		建具の数値	
10 ~ 19	100 ~ 119	170 ~ 179	建具巾(A) X 建具高さ(B)
40 ~ 49	140 ~ 149		
20 ~ 29	120 ~ 139		建具巾(A)
50 ~ 59	150 ~ 159		
30 ~ 39	160 ~ 169		巾木欠除なし 建具巾(A) X 建具高さ(B)
			巾木欠除あり

5. 仕上拾い画面で行計に建具面積が減算されて表示されていることを確認します。

下記画面では、行計欄に建具面積「-6.46」が減算されて表示されています。

The screenshot shows a software window titled '仕上拾い' (Finish Pick-up). It contains a table with columns for '部位' (Part), '仕上コード' (Finish Code), '合成' (Composite), '場所' (Location), '仕上名称上' (Finish Name Top), '仕上名称下' (Finish Name Bottom), '規格名称上' (Specification Name Top), '規格名称下' (Specification Name Bottom), '単位' (Unit), '変換係' (Conversion Coefficient), '集計先部位' (Accumulation Target Part), '×E' (Multiplier), '増減式' (Increase/Decrease Formula), '×E/1-記号' (Multiplier/1-Signature), '-部位' (Minus Part), '-仕上' (Minus Finish), '行計' (Total), and '-仕上計' (Minus Total). The table lists various construction items like 'アライト' (Alight) and '床面' (Floor Surface). A red circle highlights the '行計' (Total) row, which shows a value of -6.46. A red arrow points to this value from a value of 64.75 in the row above it.

以上で終了です。

上記手順にて解決できない場合には、弊社窓口までお問合せ下さい。